

[English](#)

授業科目名	年度	学期	開講曜日・時限	学部・研究科	全担当教員	単位数
90018:[2020 秋 1 Q]価値創出マネジメント(MA)	2020	秋 1 Q	土5-6	テクノロジー・マネジメント研究科	青山 敦	2

キャンパス

OIC/OIC

授業施設

AN328セミナールーム/AN328セミナールーム

授業で利用する言語

日本語

授業の概要と方法

この講義のテーマは、現代のビジネスオペレーションにおいて最も重要な課題である「価値創造」です。企業の現場で価値創造にかかわる業務改革やデータに基づくマーケティングやデジタルデータの企業における活用に取り組んできたゲストスピーカーによる講義もあります（2回）。本講義では、「価値とは何か」、「価値をどう補足するか」、「価値をどう作りこむか」をグループワークで議論しながら、製品・サービス・ビジネスを企画・開発・設計するフロントローディング、コンカレントエンジニアリング、ナレッジマネジメント、オープンイノベーション、リードユーザーイノベーション、QFD、バリューエンジニアリング、モジュール化、TRIZ、タグチメソッドなどのシステムティックな方法論をプロジェクト形式で学びます。

受講生の到達目標

製品やサービスの企画・開発・マーケティングをシステムティックに、分析、立案、実行できる。

事前に履修しておくことが望まれる科目

特にありません。

授業スケジュール

授業回数/ 担当教員（複数担当の場合）	テーマ
	キーワード・文献・補足事項等
1~4	価値とは何か、価値の分類、価値の評価基準、失敗事例の分析（個人プロジェクト）
	価値について、事例分析を交えながら議論・探求する。⇒価値創出のプロセス、実際にある商品の価値分析（グループプロジェクト）
5~6	いかにして顧客価値を捉えるか
	顧客価値を捉える活動の実際（実務家によるゲストレクチャ）
7~8	価値創出のプロセス、実際にある商品の価値分析（グループプロジェクト）についての発表・ディスカッション。
	価値とは何か、価値を捕捉し、作りこむプロセスについて議論・探求する：価値創出の3段階、フロントローディング、コンカレントエンジニアリング、ナレッジマネジメント、オープンイノベーション、リードユーザーイノベーション、TRIZ⇒価値を創りこむ、商品改良提案（グループプロジェクト）
9~10	QFD・TRIZ・品質工学による最先端の開発プロセス
	技術開発コンサルタントによるゲストレクチャ バリューエンジニアリング、モジュール化、TRIZ、タグチメソッド
11~12	価値を創りこむ、商品改良提案（グループプロジェクト）についての発表・ディスカッション
	価値と競争力について議論・探求する⇒価値を捕捉する、商品改良のためのQFD作成（グループプロジェクト）
13~14	価値を捕捉する、商品改良のためのQFD作成（グループプロジェクト）についての発表・ディスカッション
	価値とは何か、価値を捕捉し、作りこむプロセスについて議論・探求する。⇒TRIZによる新発想
15~16	価値を捕捉する、商品改良のためのQFD作成（グループプロジェクト）についての発表・ディスカッション、TRIZによる新発想。
	TRIZによって課題を解決する方法について議論・探求する。

授業外学習の指示

講義形式は最小限に留めて、グループプロジェクトの発表とディスカッションを中心にインタラクティブに行います。したがって、授業時間外にグループプロジェクトの発表準備が必要です。

成績評価方法

種別	割合(%)	評価基準等

定期試験（筆記）	0	
レポート試験 （統一締切日を締切とするレポート）	0	
上記以外の試験・レポート、平常 点評価 （日常的な授業における取組状況 の評価）	100	質問、発言等授業への参加、レポート

成績評価方法(備考)

受講および研究に関するアドバイス

個人レポートの剽窃に対しては非常に厳しい態度でのぞみます。個人レポート作成に当たって、他の受講生の個人レポートを写した部分があったと私が判断した場合、成績評価を大幅に減点します。

講義形式は最小限に留めて、グループプロジェクトの発表とディスカッションを中心にインタラクティブに行います。したがって、授業時間外にグループプロジェクトの発表準備が必要です。

グループワーク演習がほとんどですので、他のグループメンバーとの高いレベルのコミュニケーションが要求されます。

教科書

教科書(備考)

参考書

書名	著者	出版社	ISBNコード	備考
開発・設計の効率化	今野勤	日科技連	4-8171-9168-6	
統合学入門	仲勇治	工業調査会	4-7693-6170-x	
モジュラーデザイン				
タグチメソッド				
TRIZ入門				

参考書(備考)

参考になるwwwページ

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~most/>

<http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/>

授業内外における学生・教員間のコミュニケーションの方法

学生との直接対話,その他(教員より別途指示)

備考

大阪茨木キャンパス、土曜日の講義です。